



4年間の学び

1年次

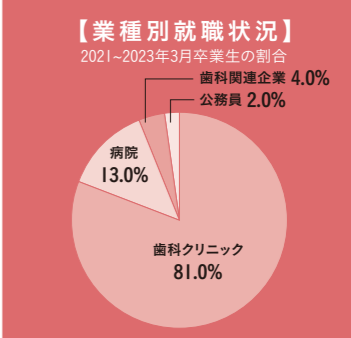
2年次

3年次

4年次

	一般教養および専門基礎分野を学び、医療人としての動機づけを高める	歯科の専門分野についての知識・技術を多角的に深めていく	臨床実習を通じて実践力を身につける	学外での臨床実習、卒業研究に加え、国家試験対策を重点的におこなう
専門基礎分野	人体の構造と機能(歯・口腔を除く)	人体の構造・機能学I・II 生化学(栄養学基礎・代謝学を含む)		
	歯・口腔の構造と機能	口腔解剖学・口腔生理学I・II PICK UP 01	口腔解剖学・口腔生理学III	
	疾病の成り立ちおよび回復過程の促進		病理学(口腔病理学を含む) 微生物学(感染学・免疫学を含む) 薬理学(歯科薬理学を含む)	
	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み		歯科衛生統計 衛生行政 衛生学・公衆衛生学 口腔衛生学 医療情報処理学	
専門分野	歯科診療に関わる専門科目	早期体験実習(1年次) 口腔保健学概論	発達系歯科学 保存系歯科学 補綴系歯科学 外科系歯科学	歯科放射線学 歯科麻酔学
	歯科予防処置に関する科目	ブラッシング指導 相互歯磨き実習では、術者役、患者役、補助者役を体験することで、歯科医療従事者として必要な清潔・不潔の区別の大切さや患者さんへの言葉かけ、相手への思いやりを学びます。	口腔保健衛生学基礎実習 PICK UP 02 口腔疾患予防学 口腔疾患予防学実習I	口腔疾患予防学実習II PICK UP 04 高齢者口腔保健衛生学 摂食嚥下リハビリテーション学
	歯科保健指導に関する科目		臨床心理学 医療倫理学 歯科保健指導論	食生活指導論
	歯科診療の補助に関する科目		歯科英語 歯科診療補助論 歯科診療補助論基礎実習I PICK UP 03	歯科診療補助論基礎実習II 歯科医療リスク管理学 障がい者(児)口腔保健衛生学 看護学概論 PICK UP 05
	社会福祉関連の専門科目	コミュニケーション論 現代社会と福祉I・II		高齢者福祉に対する支援と介護保険制度 障がい者に対する支援と障がい者自立支援制度 PICK UP 06
臨床実習	口腔保健臨床実習I(早期体験実習) 充実した臨床実習 早期体験実習(1年次) 幼稚園実習 本学附属幼稚園で幼児と一緒に過ごし、口腔の状態、身体や行動様式などを理解します。 高齢者施設実習 高齢者施設で要介護高齢者と密接に関わり、医療人として重要な他者理解やホスピタリティ・マインドをもって対応する大切さを学びます。		地域歯科保健臨床実習 3年次 幼稚園実習 1年次で接した園児に歯磨き指導をおこないながら口腔内の状態を観察し、こころや身体の発達を理解します。 高齢者施設実習 高齢者の身体的・心理的特徴を理解し、訪問歯科診療における歯科衛生士の役割を学びます。	基礎実習室 基礎実習室では、マネキンを使って歯科衛生士に必要な技術の基礎を学びます。48台のファントム実習機が設置され、一人ひとりがしっかり実習できる環境です。 臨床実習室 臨床実習室では24台の歯科診療ユニットを活用し、学生達が歯科衛生士としての技術を磨いています。診療所と同じ機械を使ってX線撮影の実習もおこないます。 模擬歯科診療室 X線室
卒業研究			地域歯科保健臨床実習 口腔保健臨床実習II(一般歯科診療所) 口腔保健臨床実習III(病院歯科)	卒業研究

- 歯科衛生士国家試験受験・合格
- 就職・進学
- 4年制大学だから
- めざせる未来・活躍できる仕事
- 主な活躍場所
- 保健所などの行政機関
 - 大学病院・総合病院
 - 歯科クリニック
 - 歯科および食品関係などの企業
 - 高齢者施設
 - 歯科衛生士養成校(教員)
 - 大学院への進学



PICK UP 01 口腔解剖学・口腔生理学I・II 歯のスケッチ

口腔解剖学では正常な歯やあごの構造と機能を学びます。特に永久歯や乳歯についての知識は歯科衛生士の業務には欠かせません。歯の模型のデッサンをおこない歯の解剖学的構造の理解を深めます。

PICK UP 02 口腔保健衛生学基礎実習

顕微鏡による口腔組織の観察や口腔微生物を使った実験など、組織学、微生物学、生化学で学んだことを自分の目で確かめます。

PICK UP 03 歯科診療補助論基礎実習I

歯の型取りや歯科材料の取り扱いなど歯科診療を円滑におこなうための基本的な診療補助の技術を身につけます。矯正歯科や小児歯科の分野についても学びます。

PICK UP 04 口腔疾患予防学実習II

口腔の疾病を予防するための知識・技能・態度を相互実習で実践的に身につけます。医療現場で求められるコミュニケーション能力の向上もめざします。

PICK UP 05 口腔介護学

チーム医療の中で歯科衛生士が果たす役割を理解し、介護が必要な人に対する専門的な口腔ケアの実践法や指導法を学びます。

PICK UP 06 障がい者に対する支援と障がい者自立支援制度

障がい者福祉の理念や基本的考え方を理解し、障がいを抱えた人の多様なニーズに対応できる能力を身につけます。

■国家試験対策

2年次後期～4年次のスケジュール

	2年次後期	3年次	4年次
個別指導	チューターによる個人面談・少人数指導		
対策講座	学外(2回)		
補講	習熟度別の補講		
模擬試験	学内・学外(計10回)		

2年次後期から国家試験に向けて個別・少人数指導をおこなっています。授業範囲に合わせた学内模擬試験を早い時期から実施することで学習目標を明確にし、歯科衛生士国家試験全員合格をめざします。

国家試験全員合格のための対策

- 早期からの対策
 - ▶ 2年次後期から対策を開始
- 習熟度別の補講
 - ▶ 習熟度に応じたグループ分け
- 個別指導
 - ▶ マンツーマン指導、オンライン個別指導

徹底的な個別指導

マンツーマン指導 オンライン個別指導

歯科医師・歯科衛生士教員による個別指導

✧未来のチカラ



歯科衛生士としての知識や技術、患者さんへの対応力も身につきました

社会に出る前に手に職をつけたいという気持ちで口腔保健学科を選びました。大学で歯科の勉強をするうちに、できることを増やして患者さんの役に立ちたいと思うようになりました。先生方の熱心なサポートのおかげで、歯科衛生士としての基本はもちろん、治療に必要な技術や患者さんとのコミュニケーションの取り方まで学ぶことができました。国家試験の勉強や臨床実習など大変だと思いましたが、常に具体的なアドバイスをいただけたことで、しっかりと身についたと思います。